



詩の心象と表現

— 詩人と共にイメージを声にのせて —

詩にもいろいろな形態があります。今回取り上げるのは“ライト・ヴァース”と言われる、ユーモアがあって明るい感じの比較的短めな詩です。ゲストにお迎えする詩人小林育子さんの詩集と作者が影響を受けたと言われるライト・ヴァースの詩をテキストに、いろいろな角度から詩の内面を語り合い、それぞれの想いを声にだして表現してみます。そして、作者から詩作の胸の中をそっと伺ってみたいと思います。

小林さんはおっしゃって下さいました。「どうぞ自由に表現してください。自分の書いたものがどんな風にも感じてもらえるのかとても楽しみです」と。



深まりゆく秋に 心豊かに 詩を 朗読する・・・

そんな ゆったりとした時間を どうぞ ご一緒に 過ごしてみませんか！

小林育子さんの紹介

1949年静岡市生まれ 同志社大学文学部卒 京都府立図書館で20年間にわたり勤務
日本児童文学者協会会員 「ぎんなん」同人 詩集「カバになれたら」(鳥語社)

日時	10月5日(日) 午後1:00~4:00
場所	朗文ホール (豊島区池袋3-44-11)
定員	15名
講師	花形 幸枝 (NPO法人朗読文化研究所 専任講師)
参加費	4,000円 (会員価格3,600円)
詩集代	1,000円 (小林育子詩集をテキストにします。 定価1,500円のところ著者のご好意で割引になります。)

◆申込み & お問合せ◆ NPO 法人朗読文化研究所事務局

TEL:03-3982-9269 FAX:03-3982-9289

●TEL・FAX または講師に直接お申込み下さい。

申し込み票

氏名	住所	TEL・FAX	年 月 日 所属 (○をして下さい) 会員 ・ 一般
	〒		